

とうきょう すくわくプログラム 活動報告書

園名	社会福祉法人村山苑 ひよし保育園
活動日時	4～10月
クラス	くるみ組
年間テーマ	音楽、絵本

1.活動のテーマ

〈テーマ〉

絵本

〈テーマの設定理由（子どもの姿）〉

毎日絵本を読む中で、絵本にあるパズルを見つけ熱心に取り組む姿が見られる。

2.活動スケジュール

春 ピースが少ないパズルから始める。
夏、秋 徐々にピースが多いものへと発展していくとともに絵本と同じパズルであることでさらに興味を持つ。

3.活動の為に準備した素材や道具、環境の設定

- ・日々の保育の中で絵本をたくさん読み聞かせをする。
- ・子どもの段階に合わせてパズルを入れ替えていく。
- ・出来るようになったことを一緒に喜び、達成感に繋がられるようにする。

4.探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ・室内遊びの際にパズルに誘う。
- ・一緒にパズルに取り組んでみる。

〈活動中の子どもの姿や声、子ども同士や保育者との関わり・写〉

- ・子どもたちの段階に合わせてパズルの難易度を変え、入れ替えていく。
- ・ピースが多いものができるようになった子どもができなくて悩んでいる子の手伝いをする姿が見られる。
- ・「ぞうくんのさんぼだ」「トーマス読んだことあるよね」と絵本と同じパズルを見つけられると嬉しそうにしている。



5.活動振り返り〈振り返りによって得た大人の気づき〉

- ・日常の中で読んでいる絵本が遊びの中でも見つけることができ、子どもの気づきや視点、興味への繋がりは様々であるということがわかった。
- ・パズルに興味を示さない子であっても、お気に入りの絵本に出てくるものと同じだとやってみようという意欲にも繋がっていると感じた。



真〉